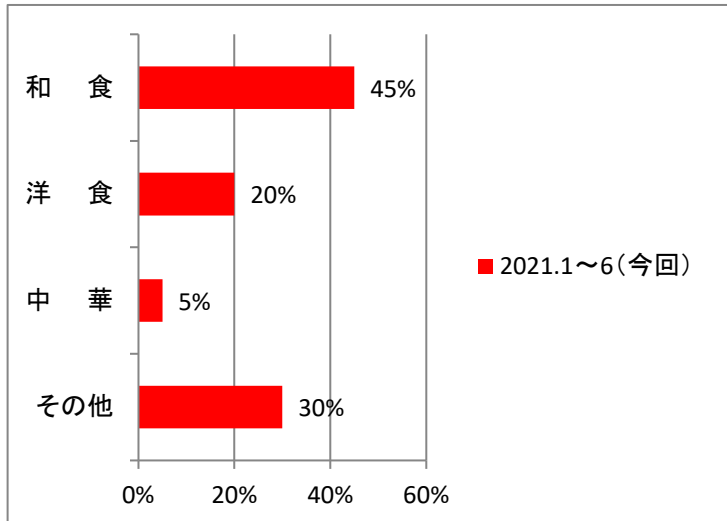


【 2021年7月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 飲食業 ◆◆

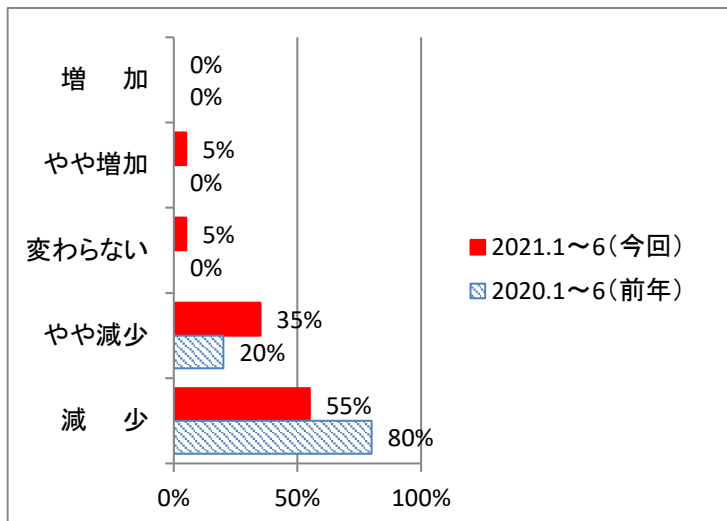
【 分類別 】



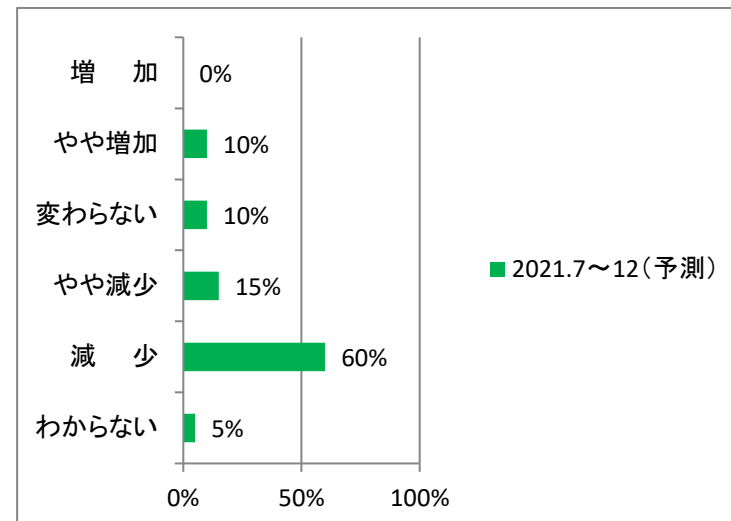
和食45%、洋食20%、中華5%、その他(喫茶店・スナック等)30%

【 売上 】

今回結果と前年結果の比較



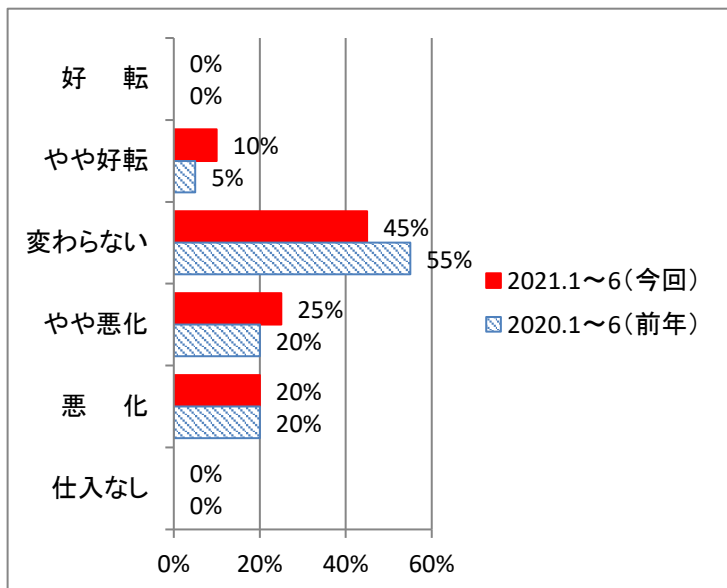
予測(2021年7~12月)



「やや減少」が35%、「減少」が55%と回答している。「やや減少」「減少」で90%を占めている。

【 仕入 】

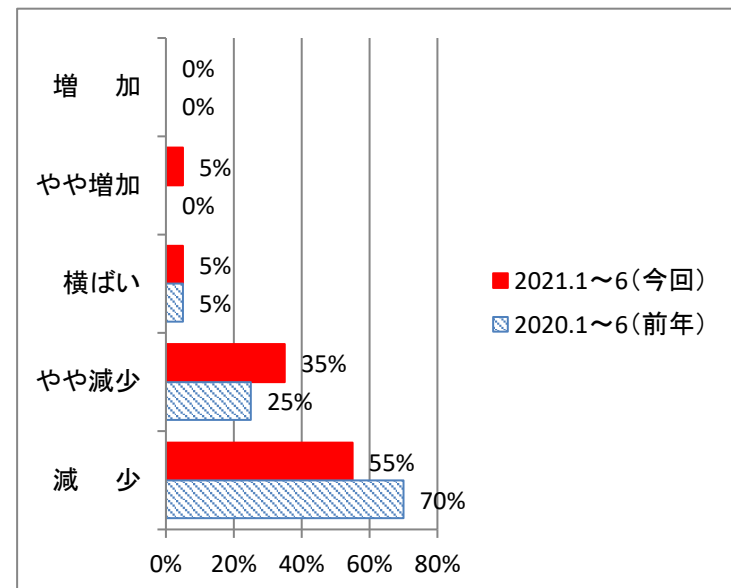
今回結果と前年結果の比較



「やや悪化」「悪化」で45%と約半数を占めている。

【 利益 】

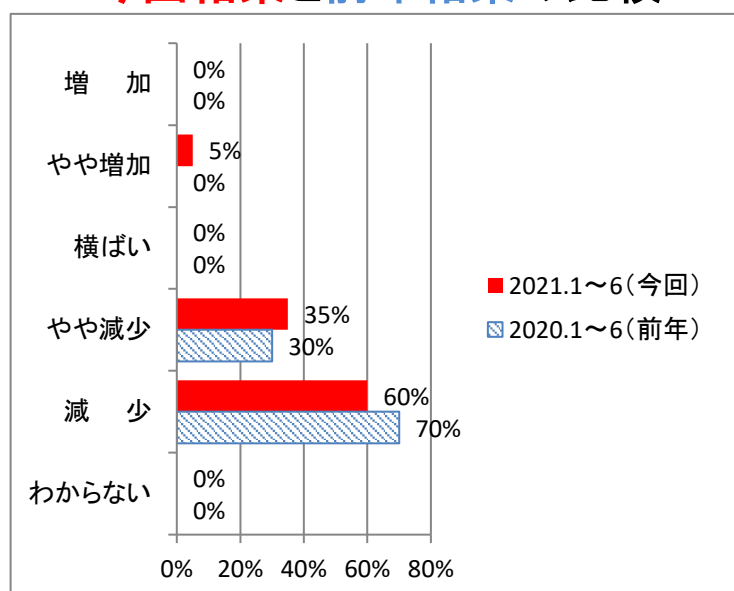
今回結果と前年結果の比較



「やや減少」が35%、「減少」が55%と回答している。「やや減少」「減少」で90%を占めている。【売上】の結果に比例した回答となっている。

【客数】

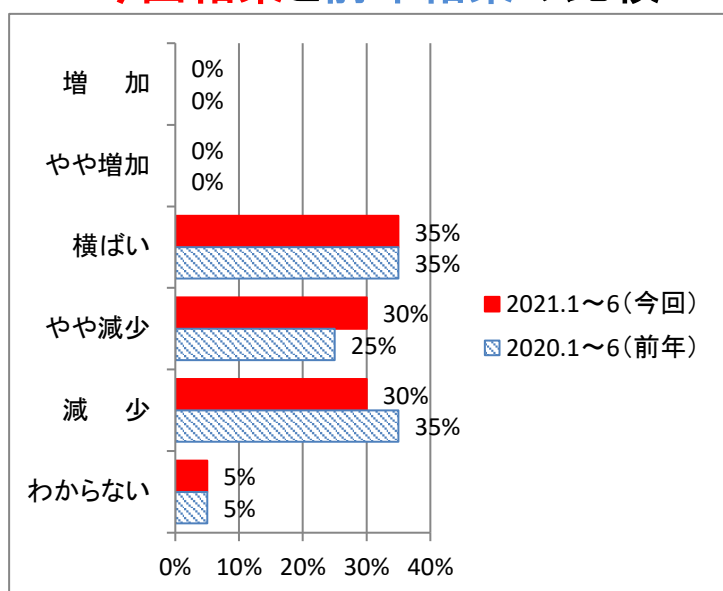
今回結果と前年結果の比較



「やや減少」が35%、「減少」が60%と回答している。「やや減少」「減少」で95%を占めている。

【客単価】

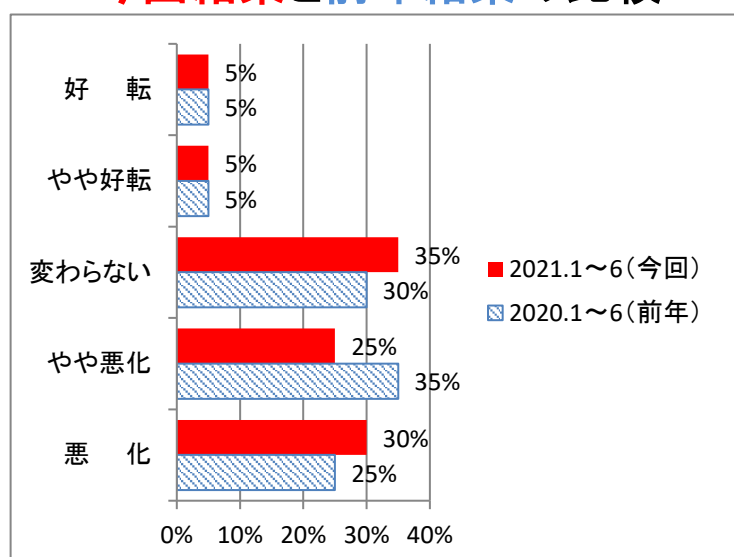
今回結果と前年結果の比較



「やや減少」「減少」共に30%ずつ占めており、「やや減少」「減少」で60%を占めている。

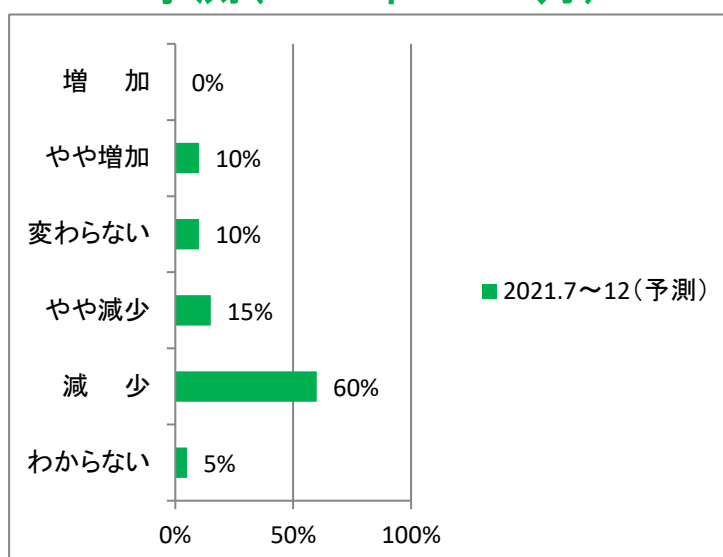
【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



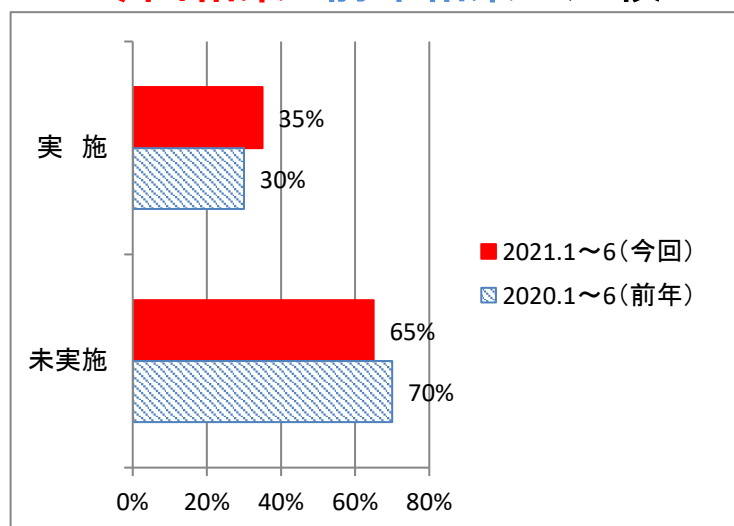
「やや悪化」が25%、「悪化」が30%と回答している。「やや悪化」「悪化」で55%を占めている。

予測(2021年7~12月)

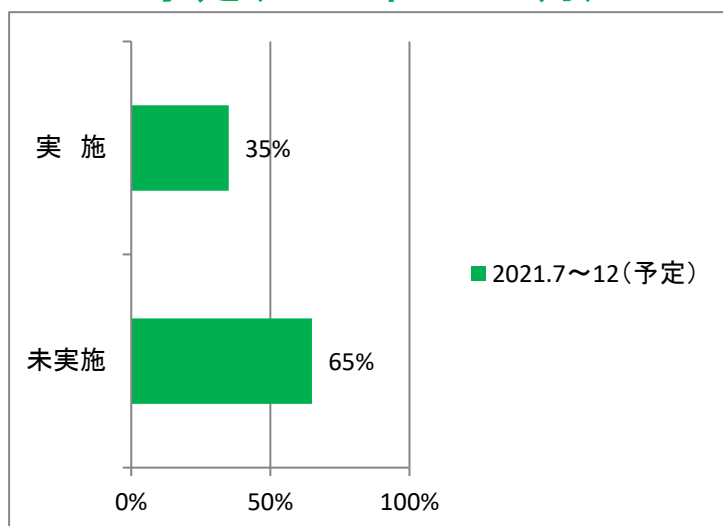


【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



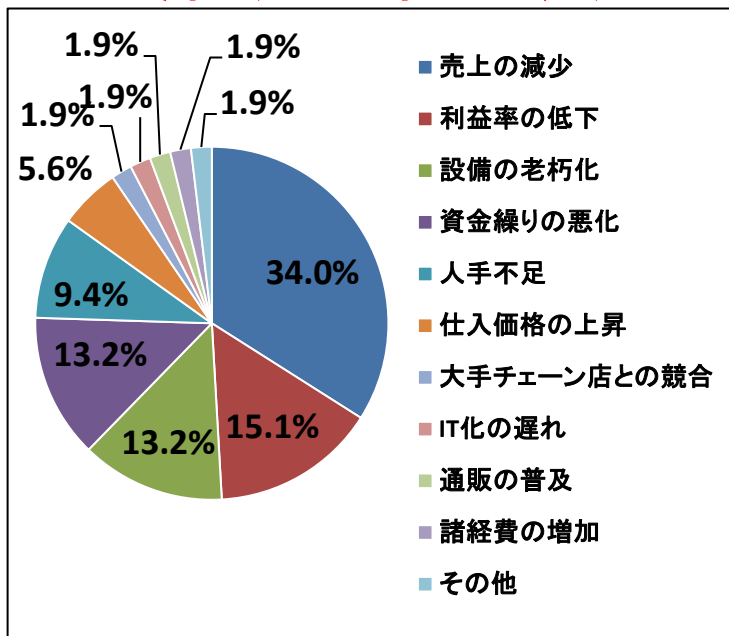
予定(2021年7~12月)



35%の事業所が設備投資を行っている。今後も35%の事業所が設備投資を予定している。

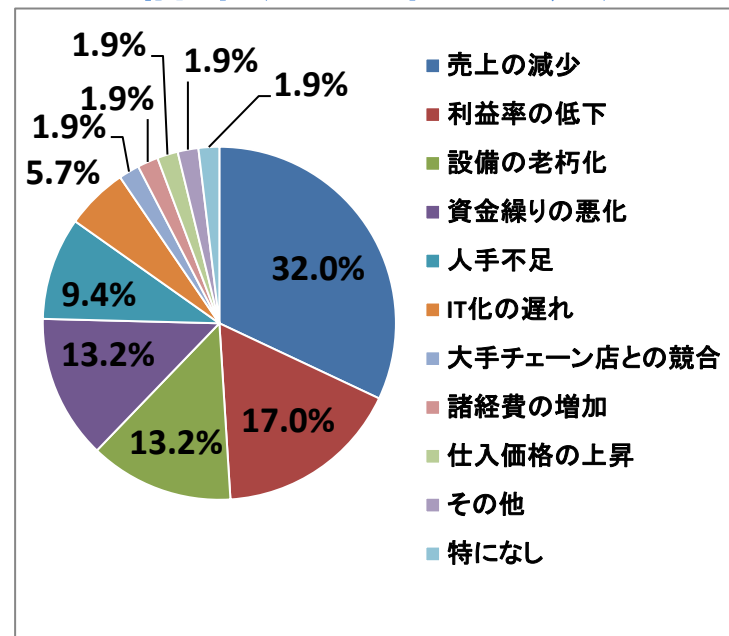
《 経営課題 》

今回(2021年1~6月)



売上の減少	利益率の低下	設備の老朽化	資金繰りの悪化
34.0%	15.1%	13.2%	13.2%
人手不足	仕入価格の上昇	大手チェーン店との競合	IT化の遅れ
9.4%	5.6%	1.9%	1.9%
通販の普及	諸経費の増加	その他	
1.9%	1.9%	1.9%	

前年(2020年1~6月)



売上の減少	利益率の低下	設備の老朽化	資金繰りの悪化
32.0%	17.0%	13.2%	13.2%
人手不足	IT化の遅れ	大手チェーン店との競合	諸経費の増加
9.4%	5.7%	1.9%	1.9%
仕入価格の上昇	その他	特になし	
1.9%	1.9%	1.9%	

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で34.0%、次に「利益率の低下」で15.1%、「設備の老朽化」「資金繰りの悪化」で13.2%という結果であった。